

## 令和 2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「Alps Sake&Herb Plus+」日本酒&ハーブカクテル推進ブランディング事業
事業主体 (連絡先)	長野県池田町 池田町役場産業振興課花とハーブの里推進係 池田町大字池田3203-6
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	591,073円 (うち支援金: 472,000円)

### 事業内容

- (1) 日本酒ハーブカクテルの振興のためのウェブイベントの実施
- (2) 日本酒ハーブカクテルの商品化に向けた試作

日本酒ハーブカクテルを北アルプスの夏の時期の飲み物として特産品になるよう振興することを目的とし、コロナ禍のため全3回のウェブイベントを開催しました。また自宅でも気軽に楽しんでもらえるよう、ふるさと納税返礼品の試作品を製作しました。



【ウェブイベントの様子】

### 事業効果

ウェブイベントは全3回開催し、予定していた各10名程度を大幅に超える計88名(1回目23名(長野県16名、東京都3名、神奈川県3名、フランス1名)、2回目30名(長野県20名、東京都3名、神奈川県3名、宮城県1名、フランス1名)、3回目35名(長野県20名、東京都5名、神奈川県3名、石川県1名、岩手県1名、奈良県1名、宮城県1名、埼玉県1名、フランス1名))に参加いただき、当事業を広く周知し、また商品化に向けたアンケートを様々な地域の方を対象に実施することができた。

商品化に向けた試作品を作成し、上記ウェブイベントの参加者のうち20名に試作及び試飲をしていただくことができた。また、試作対象者20名にアンケートを実施し、個人で作るにはレシピ(作り方のチラシ)をもっと詳細にすること、またフレッシュハーブの入手方法などの問題点を把握することができた。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

オリジナル酒ハーブカクテルの商品化を進め、本年度中の当町ふるさと納税返礼品への登録を目指します。また、今後の新型コロナウイルスによる人の移動制限の状況にもよっては今後も飲食店での酒ハーブカクテルの提供は難しいと思われませんが、引き続き北アルプス地域の飲食店への普及を継続し、ネットワークの構築を図ることで特産品化による振興をして参ります。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

### 【目標・ねらい】

- ① ウェブイベントによる事業の周知活動
- ② カクテルの製品化に向けた試作とモニターアンケートの実施

### ※自己評価【 B 】

#### 【理由】

・ウェブイベントの参加者は、思った以上に多く、試作品も期待以上の評価をいただくことができた。

しかしながら、コロナ禍でのイベント開催にあたり、打ち合わせも全てオンラインであったためうまくいかず時間を要した。